

令和7年度「銀河のしずく」頂上コンテスト実施要領

1 目的

「銀河のしずく」が、全国トップクラスの品質・食味評価を獲得し続け、県内外から広く愛されるブランドとして地位を確立するため、高品質・良食味米生産に向けた栽培技術の向上に資するとともに、生産者の意欲喚起を図ることを目的とします。

2 主催

岩手県、岩手県銀河のしずく栽培研究会、いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会

3 共催

全国農業協同組合連合会岩手県本部、J A新しいわて銀河のしずく栽培研究会、J Aいわて中央銀河のしずく栽培研究会、花巻農業協同組合銀河のしずく栽培研究会、J A岩手ふるさと銀河のしずく栽培研究会、J A江刺銀河のしずく栽培研究会、J Aいわて平泉銀河のしずく栽培研究会、J Aおおふなと銀河のしずく栽培研究会

4 スケジュール

内 容	日 付	備 考
参加申込締切	令和7年9月30日（火）	県庁農産園芸課 宛て
出品米提出締切	令和7年10月24日（金）	岩手県農業研究センター 生産基盤研究部 作物育種研究室 宛て
一次審査	令和7年11月上～中旬	機器審査
最終審査	令和7年11月下旬～12月上旬(予定)	審査委員5名（予定）による 食味審査
表彰式	令和8年1月下旬～2月上旬（予定）	

5 参加方法

(1) 出品資格：

- ア 「銀河のしずく」の作付登録経営体（作付けを行う高等学校等を含む）であること
- イ 出品米（出品米と同一の生産単位の米を含む）の生産管理情報を、別添様式に取りまとめられること

(2) 参加申込：

- ア 提出方法 参加申込書を電子メールまたはFAXで送付してください（出品者自身の申込の他、農業協同組合が複数の出品者を取りまとめた申込を可とする）。なお、法人経営体が申し込む場合、構成員が個人名で出品することは妨げませんが、出品者名が個人名の場合は、表彰対象も個人名となります。
- イ 申 込 先 県農林水産部農産園芸課
電子メール:af0008@pref.iwate.jp
FAX：019-651-7172

(3) 出品米の提出：

ア 提出方法 玄米 1.5 kg以上をチャック付きポリ袋等に封入し、品種名「銀河のしずく」、出品者氏名を記載して提出してください。

イ 提出先 岩手県農業研究センター生産基盤研究部作物育種研究室
〒024-0003 北上市成田 20-1

(4) 出品点数：1 経営体につき 1 点まで

(5) その他：一次審査で上位 10 点に選出されたお米を「入賞米」として、主催・共催者側が行う特別販売や飲食店でのキャンペーン等で「銀河のしずく」の P R に使用する予定ですので、入賞時には玄米 60kg（目安）の確保・仕分けにご協力をお願いします。

6 審査方法

(1) 一次審査（機器審査）

玄米タンパク質含有率の品質目標 6.3%以下（玄米水分 15%換算値）をクリアしているものの中から、穀粒判別機による整粒の割合、食味分析計によるスコアを審査し、上位 10 点を選出する（入賞米）。

(2) 最終審査（食味審査）

機器審査における上位 5 点について、審査委員による食味官能試験を実施し、順位を決定する。

7 「入賞米」の活用

(1) 一次審査で上位 10 点に選出されたお米を「入賞米」として、いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会が認定します。

(2) 「入賞米」のうち、特別販売用の米（玄米 60kg）は、主催・共催者側が行う特別販売や飲食店でのキャンペーン等で「銀河のしずく」の P R に使用します。なお、それ以外の「入賞米」については、出品者が作付経営体登録に係る「販売計画書」に沿うものに限り、「入賞米」として販売できるものとします。

(3) 「入賞米」は、コンテストでの食味評価とともに、生産管理情報（耕種概要、本田施肥量、土づくり資材施用量、本田管理概要、生育ステージ、収量等）を公開します。

8 表彰

上位 5 点に選出された出品者に対して、下記のとおり表彰を行う。

1 位（1 点） いわて農林水産振興協議会長賞

2 位（1 点） 全国農業協同組合連合会岩手県本部長賞

3 位（3 点） 岩手県銀河のしずく栽培研究会会長賞

入賞（5 点） いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会長賞

9 審査結果の通知

最終審査終了後、各出品者（J A が取りまとめた出品者は J A）に対して結果を通知します。